



ありがとう

校長 宮川佳代子

右は先日の新潟日報に載っていた投書です。「何においても相手のことを思っている行動は相手を、そして自分をも幸せな気持ちにし、『ありがとう』といった感謝の言葉が交わされることで、お互いがよい気持ちになり、争いが減ると考えます。」と書いてあります。これは、3月の全校朝会でお話したことと同じだと思い、16歳の高校生も同じことを考えているのだと嬉しくなりました。

この一年を振り返ってみると、新型コロナウイルス感染症の対策はまだまだ続き、思い通りにならないこともありました。この神林中学校では、生徒も先生方も職員の皆さんも考えて、工夫して取り組んできました。家族や保護者の皆様や地域の皆様の支えもたくさんあり、充実した学校生活を送ることができたと感謝しています。

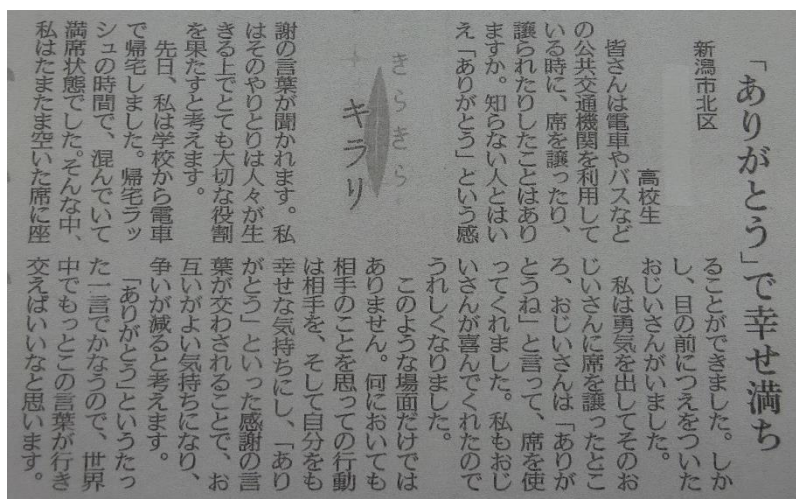
きっと基本は、「相手のことを思って」考えているからこそ、みんなが幸せな気持ちで過ごせていたのではないかと思います。そして、いろいろな場面で「ありがとう」の言葉が飛び交っていたからこそ、お互いがよい気持ちでいられたのだと思うのです。

この先もどんなことがあるかわかりません。でも、お互いに、相手を「思う心」と「ありがとう」という言葉を大切にしていけば、みんなで乗り越えていけるのではないかと信じています。



来年度もみんなが幸せな笑顔で過ごせる学校を創っていきたいと思います。

今年度は本当にありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。



神林中学校 第3回 卒業証書授与式

令和4年3月2日、神林中学校 第3回卒業証書授与式が行われました。当日はとても良い天気で、春の陽射しが卒業生をお祝いしているかのように温かく心地よい日でした。

証書授与では、一人一人が大きな声で返事をし、とても立派な姿を見せてくれました。卒業記念合唱では、さすが3年生という歌声で、心を込めた素敵なハーモニーを響かせてくれました。1, 2年生も3年生のために準備をしっかりと行ってくれましたし、式の中でも態度もきちんとしていて、全校で歌う最後の校歌も素晴らしかったです。

式後の3年生最後の学活では、思い出の映像を見たり、保護者の方へ感謝のセレモニーがあつたりと楽しく温かな雰囲気でした。

本当に素敵な卒業式でした。69名の皆さん、卒業おめでとうございました。皆さんの未来が明るく幸せであることをお祈りしています。



答辞

暖かい陽の光が降り注ぎ、桜の蕾も膨らみ始め、春の訪れを感じる今日、私たちは卒業の日を迎えました。

私たち69名は、神林中学校第3回卒業生として、この良き日を迎えられることを心から嬉しく思います。保護者の皆様、ご来賓の皆様、本日はお忙しい中、私たちの卒業式にお越しくださり、ありがとうございます。

長かったようで短かったこの3年間、喜び、苦しみ、いろいろなことがありましたが、今、感謝の気持ちで胸がいっぱいです。

3年前の春、私たちは新入生として、少し大きめの制服に身を包み、これから始まろうとしている中学校生活への期待と不安を抱えながらスタートラインに立ちました。

小さな小学校で過ごしてきた私たちにとって、中学校での集団生活は、戸惑いの連続でした。そんな私たちも、学級、学年での活動、校外活動、部活動などをとおして、仲間のよさに気づき、折れない心、努力の大切さを学ぶことができました。

そして、今年は、最上級生としての3年生。神林中学校の顔となれるよう、全校をリードする存在になれるよう、私たちは、ひたすらに突っ走りました。

体育祭、合唱コンクールは、昨年に引き続き、感染症の影響で制限を受けることが多くありました。そんな中でも、笑顔と感動のため、試行錯誤を重ねながら、準備と練習を重ねました。

体育祭当日は、天気にも恵まれ、会場一体となって、大いに盛り上がりました。合唱コンクールは、最高の合唱を作り上げることができました。どちらの行事も、笑顔、感動の涙があふれるものになり、私たちにとってかけがえのない思い出になりました。

このように、私たちが行事に集中したり、学校生活を謳歌することができたのは、沢山の人の支えがあったからこそです。

今日このような素晴らしい卒業式を準備してくれた在校生の皆さん、ありがとうございました。春から大変さも増えることでしょう。が、心配しないでください。仲間や先生方を信頼し、新たな神林中学校の歴史を作り上げてください。心から応援しています。

次に、いつも私たち生徒の心に寄り添い、導いてくださった先生方、事務の先生、技能員さん、栄養士さん、調理員さん、地域の皆さん。私たちが毎日心も身体も豊かに健康で過ごすことができるよう、サポートしてくださいました。ありがとうございました。

特に、担任の先生には、沢山の迷惑をかけ、お世話にもなりました。本当に、本当に、ありがとうございました。

そして、15年間、私たちを毎日支えてくれた家族のみんなへ。家に帰れば、お帰りと私たちを出迎え、温かい料理を用意してくれました。いつも、私たちのことを一番に考え、大切にしてくれた家族は、私たちにとって心強いサポーターでした。時に、未熟な私たちは、反抗的な態度で傷つけることもありましたが、心の中では「悪いなあ」と思いながら、「ごめんなさい」の一言が、なかなか言えませんでした。今日この場をお借りして、日頃の感謝の気持ちを述べたいと思います。「家族のみんなへ、今まで沢山迷惑をかけてごめんなさい。これからは、沢山の迷惑をかけるとは思いません。よろしくお願いします。」

最後に、3年間、共に過ごしてきた仲間へ、メッセージを送ります。私たちは、今まで、沢山笑って、馬鹿なことを言い合った。沢山先生に怒られたし、悲しいことも嬉しいこともあったけれど、この全部の思い出の中に、みんなが確かに存在していた。立ち止まる時もあるだろうけれど、前向きに生きていこう。

思いは尽きませんが、お別れの時間になりました。私たち69人は、神林中学校で経験し学んだことを生かし、乗り越えていくことをお約束します。これから先も、神林中学校が、生徒の笑顔にあふれ、素晴らしい歴史を刻んでいくことを祈念して答辞といたします。

令和4年3月2日

卒業生代表 近 優月



合格おめでとう！

令和3年度 第3回 日本漢字能力検定

2級 押切俊希 準2級 川崎葉太 佐藤詩 三科りん

3級以下

石田美空 佐藤羽生 田中晃太郎 内山雅陽 遠山愛華 片野快信 佐藤結菜
鈴木千咲 磯部竜希 瀬賀来斗 板垣利周 遠藤かのん 小林陽太

日本漢字能力検定協会からの表彰

今年度、神林中学校では多くの方が漢字検定を受検しました。そこで、日本漢字能力検定協会の表彰支援制度により、団体に表彰状が贈られ各賞の表彰がありました。

最優秀賞 押切俊希 優秀賞 川崎葉太 三科りん 野澤来維

努力賞 野澤史帆 佐藤詩 石田優姫 八藤後ひなた 近優月

オープンスクール・学年懇談会

3月16日に今年度最後のオープンスクールと今年度初めての学年懇談会が行われました。

新型コロナウイルス感染症対策のために、密を避けて参観していただきました。前は1学期だったので、1年後の成長した姿を見ていただけたと思います。

また、学年懇談会は、今年度初の開催でした。感染症対策をしながらも、開催できたことは本当に嬉しく思いました。1, 2年生とも、学校での様子や学習について、また、修学旅行についての説明がありました。

今年度も学校教育にご理解とご協力をいただきありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。



4月の主な予定



- 1日(金) 学年始休業日(～5日)
- 6日(水) 新任式 1学期始業式
新入生オリエンテーション(午後)
- 7日(木) 入学式準備(午前)
入学式(午後) PTA 入会式
- 8日(金) 全校きまり指導(4限)
発育・視力・聴力測定
- 11日(月) NRT 学力検査 地区生徒会
- 12日(火) 全校朝会
- 13日(水) 生徒会入会式 仮入部(～19日)
- 14日(木) PTA 第1回理事・評議員会
- 18日(月) 職員会議
- 19日(火) 3年生全国学力・学習状況調査
(国・数・理)
- 20日(水) 生徒朝会
- 21日(木) 学校運営協議会
- 22日(金) 45分授業 専門委員会
- 23日(土) 授業参観 PTA 総会 PTA 学年会
部活動保護者会
- 25日(月) 代休日(23日分)
- 29日(金) 祝 昭和の日



学校だより 特別号 【教育目標】 学ぶ心 思う心 挑む心

神林中学校(☎66-5313) 令和4年3月25日

お世話になりました。

ご栄転される教職員の皆さんからのご挨拶です。

木村 博 教頭先生（村上市立岩船中学校の校長先生へ）

母校である旧平林中の閉校に立ち会い、この神林中の開校から3年を教頭として過ごすことができました。素直で優しい生徒の皆さん、温かく協力的な保護者・地域の皆さんと過ごした日々は、本当に幸せでした。感謝でいっぱいです。生徒の皆さんの今後の活躍と、学校そして地域の益々の発展を心から願っています。ありがとうございました。

村上 清人 先生（村上市立岩船中学校へ）

教員生活最後の2年間で神林中学校で過ごさせてもらいました。優しい子ども達に囲まれて最高の2年間でした。最後の最後に神様が「ちょっと休めや」と言ってくれたと思います。体を早く治して現場に戻ります。ありがとうございました。

奈良橋 隆己 先生（村上市立第一中学校へ）

3年前の神林中学校の誕生から勤めさせていただきました。3階から望む広大な越後平野、美しい田園風景、赤く染まる夕日を見るのが大好きでした。初めて披露された校歌の発表会、希望に満ちた生徒たちの美しい歌声が今でも忘れられません。神林中学校に勤務させていただいたことに感謝します。保護者の皆様、生徒のみなさん3年間ありがとうございました。

木下 卓郎 先生（新潟市立曾野木中学校へ）

初めて「先生」として過ごしたこの1年は、私にとってとても大きく濃い1年でした。振り返れば、私は常に周りの人に支えられていました。毎日楽しく過ごすことができたのは、優しい子どもたちのおかげです。1年間ありがとうございました。

工藤 圭二 先生（村上市立朝日中学校へ）

神納中学校として1年間、神林中学校になりまして3年間、合わせて4年間お世話になりました。私は西神納の出身であり、生まれ育った地域で勤務できたことを幸せに思っております。素直でひたむきに努力する生徒たちに支えられ、保護者や地域の方々に温かい言葉をかけていただき、充実した毎日を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

阿部 亜弥 調理員さん（村上市立神納小学校へ）

1年間、短い間でしたが、皆さんに美味しい給食を作ることができて、とても嬉しく思いました。これからもいっぱい食べて、健康に気を付けながら頑張ってください。

大変お世話になりました。ありがとうございました。

3学期を振り返って

3月24日の3学期の終業式で、代表の生徒が発表しました。



3学期の反省とこれから頑張りたいこと

1年1組 當摩 日向

僕が3学期頑張ったことは委員会活動です。僕は後期学級委員に選ばれました。初めの頃はみんなをまとめられるか不安でしたが、仲間と協力して学年朝会や、メッセージの作成などの仕事に取り組むことができました。

反省点は学習です。ゲームに夢中になることが多く、家庭学習をあまりすることができませんでした。テスト直前になって慌てて勉強をしてしまったので、結果は満足できるものではありませんでした。なので、春休みは、しっかり計画を立て、これまで習ったことを復習していきたいです。

僕は野球部に入っています。冬場は中で練習していますが、やはり外でおもいきりバッティングやボールを投げ、練習をしたいです。雪も溶けてきてグラウンドが使えるようになりました。今まで以上に楽しみ、真剣に練習して大会で良い成績が残せように頑張っていきたいです。

もうすぐ、新入生が入学してきて、先輩という立場になります。今まで以上に責任もった行動をしていきたいと思っています。

3学期頑張ったことと三年生への抱負

2年2組 佐藤 美莉

私が3学期頑張ったことは、三つあります。

一つ目は、毎日の自主学習です。その日に習った授業の内容を、家でもう一度復習することを心がけました。特に英語は、教科書を何回も読んだり、単語のつづりを覚えるまで書いたりしました。しかし、苦手な教科を重点的に勉強するようなことをしなかったのが、テストでは全教科まんべんなく良い成績をとることはできませんでした。この反省を生かし、三年生最初のテストでは、苦手な教科を意識して時間をかけるなど、時間の配分を工夫していきたいと思います。また、春からは受検生になるので、自分が目指している高校に合格できるよう、今以上に学習意識を高めていこうと思います。

二つ目は、部活動です。私は吹奏楽部に所属していますが、3学期は新型コロナウイルスの影響で、みんなと演奏することがなかなかできませんでした。でも、そんな状況だからこそ、自主練をしたり、譜読みをしたりするなど、自分でできることに力を入れてきました。これからも自主練は欠かさず続けていきたいです。そして、入部してくれる新一年生をはじめ後輩達から頼ってもらえる先輩になれるように頑張りたいです。

三つ目は、学習委員長に立候補したことです。私は一年生の頃までは、人前に立つこと、みんなをまとめるようなことは絶対にやりたくないと思っていました。しかし、二年生になって、自分を変えようと勇気を出して立候補する友達や、全校を引っ張る三年生の姿を見て、「私もみんなの力になりたい!」と思うようになりました。委員長の仕事をまっとうできるか不安はありますが、自分の仕事に責任をもって行動していきます。

最後に、中学校最後の一年、たくさんの人と関わり、充実した一年にしていきたいです。